アイデア数理塾 | 定期テスト対策

一次関数と三角形の面積 | 問題8問

目盛り1の長さは1。座標から底辺の長さと垂直な高さを求めましょう。

Q01 三角形の面積を求める公式は？

Q02 A(−3,0)、B(7,0)のとき、ABの長さは？

Q03 底辺がx軸上、頂点P(2,5)のとき、高さは？

Q04 底辺10、高さ5の三角形の面積は？

Q05 $y = x + 3$と$y = -x + 7$の交点Pの座標は？

Q06 $y = -x + 7$とx軸との交点の座標は？

Q07 A(0,−1)、B(0,5)、P(4,2)。ABを底辺とする三角形の面積は？

Q08 底辺がx軸上、頂点P(2,−3)。高さは−3ですか？

一次関数と三角形の面積 | 解答・確認ポイント

目盛り1の長さは1。座標から底辺の長さと垂直な高さを求めましょう。

A01 底辺×高さ÷2。高さは底辺を含む直線までの垂直な距離です。

A02 10。7−(−3) = 10です。

A03 5。Pからx軸までの垂直な距離です。

A04 25。10×5÷2 = 25です。

A05 (2,5)。x + 3 = −x + 7よりx = 2、y = 5。

A06 (7,0)。y = 0を代入して、0 = −x + 7を解きます。

A07 12。底辺は5−(−1) = 6、高さは4。6×4÷2 = 12。

A08 いいえ、高さは3です。長さは負にならず、Pからx軸までの距離は3です。